

運転するときの注意

慣らし運転

適切な慣らし運転を行うと、お車の性能をより良い状態に保つことができます。

■慣らしのポイント（走行距離 500 km まで）

- エンジンの過剰回転をさける
- 急発進、急加速、急ブレーキ、急減速を避け、控えめな運転をする

ブレーキ

次の項目に注意してください。

- 不必要な急ブレーキ、急なシフトダウンをしない
 - ▶ タイヤをロックさせるなど、車体の安定性を損なうおそれがあります。
 - ▶ コーナリングの際は、コーナーの手前で減速します。
- 雨天走行など滑りやすい路面に注意する
 - ▶ タイヤがロックしやすく、制動距離が長くなります。

- 連続したブレーキ操作をしない

▶ 温度上昇が原因でブレーキの効きが悪くなるおそれがあります。

■コンバインドABS

(CB400 SUPER FOUR ABS)

(CB400 SUPER BOL D'OR ABS)

この車は、連動ブレーキシステムとABS（アンチロックブレーキシステム）を装備しています。連動ブレーキシステムは、ブレーキペダルを操作すると、後輪ブレーキが作動すると共に前輪ブレーキが作動し、ブレーキレバーを操作すると前輪ブレーキが作動します。

レバーのみ操作した場合とペダルのみ操作した場合は、制動力が異なるため効き具合に違いがあります。

制動力を効果的に得るためには、レバーとペダルを同時に使う必要があります。